

敬和会ダイバーシティセンターの取り組み

7月29日(日) J.COMホール
トホール大分で「第2回日本ヘルスケアダイバーシティ学会」医療・看護・介護の働き方改革」が開催されました。当日は台風という悪天候にも関わらず、約300名の方が参加し熱心に話を傾聴している姿がみられました。

ダイバーシティとは「多様性」を指す英語で、性、年齢、国籍、人種、障がい、宗教の違いなどを問わずに多様な人材を活用することで生産性をあげ、企業の成長と個人の幸せを同時に目指す概念です。

敬和会では職員の約7割が女性であり、そのため20年ほど前から女性のキャリア支援を中心に職員の働きやすい環境作りに取り組んできました。また「ダイバーシティセンター」を設立し、女性の活躍促進の他にも8事業を企画し、新しい価値の創造とイノベーション促進を目指しています。詳しい取り組みは、今後紹介して行きます。

豊寿苑だより

大分豊寿苑新聞(8月号)
平成30年8月1日
作成者: 甲斐



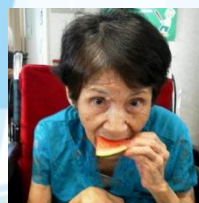
うみたまごへ

7月は三階の利用者様とうみたまごへ外出に行きました。「見て」「触れて」「聞いて」の五感を刺激される有意義な外出となりました。利用者様の中には、「今度は歩けるようになって遊びに行きたい」と意欲的になっていく方もいらつしました。外出により気分転換だけでなく、自立支援の援助にも繋がることを改めて実感させられる外出となりました。



スイカ割り開催!

7月下旬に毎年恒例のスイカ割りを行いました。大きなスイカをみんなで交互に叩いて割る光景に盛り上がり、楽しめました。その後おやつにも冷えたスイカが出て、美味しいと喜ぶ声が多く聞こえました。



来月の行事

夏祭り(9月2日)

